

意見書

議案第67号 令和3年度御前崎市一般会計予算の補正(第4号)について	
農林水産課	経営継承・発展等支援事業補助金交付については、農業の将来的な維持・拡大につながる事業のため、積極的に運営展開するよう求める。
認定第1号 令和2年度御前崎市一般会計歳入歳出決算の認定について	
総務課	職員研修については、効果が期待できるので、積極的な研修を行うよう求める。
企画政策課	ふるさと納税の収支を明らかにし、用途についても広く公開するよう求める。 地域協働バスについては、その社会的使命も考慮して、持続可能な事業展開を求める。 自主運行バスのダイヤについては、再考を求める。
エネルギー政策課	新エネルギー等の機器導入促進補助金については、PRを徹底するよう求める。
財政課	コロナ禍で市内経済が疲弊しているため、財政出動をして市内経済の再生を図るよう強く求める。 地区振興助成事業については、使途明細についてPRするよう求める。
危機管理課	市内福祉施設の個別避難計画策定支援を行うよう求める。
環境課	悪臭対策については、条例の改正を含め早急に検討するよう求める。
健康づくり課	新型コロナウイルスワクチンの早期接種に最善を尽くすよう求める。
商工観光課	マリパーク御前崎の風力発電施設においては、継続か撤去か速やかな対応を求める。
社会教育課	体育施設等については、市内と市外の利用料金に格差を設けるよう求める。
消防本部 消防総務課	消防団の編成については、速やかな対応を強く求める。
認定第6号 令和2年度御前崎市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	
上下水道課	内部留保資金や企業債を利用して、経営改善に努めるよう求める。



令和3年9月14日・15日の2日にわたり委員会を開催し、付託された議案について、関係部課長から細部にわたり内容の説明を求め慎重に審議の結果、意見書を付して原案のとおり可決及び認定すべきものとして決定しました。



原子力対策
特別委員会

令和3年9月17日に委員会を開催し、内閣府地域原子力防災推進官 志村和俊氏より原子力防災についてと題してオンライン形式で説明を受けた後、市危機管理課より原子力災害広域避難計画の周知について報告を受けました。また、浜岡原子力発電所の1、2号機共用の排気筒解体撤去工事及び新正門の視察を行いました。

〔原子力防災について〕

①緊急時における内閣府の原子力防災担当の役割は地域防災計画の充実に向けた対応、関係道府県への財政的支援、原子力総合防災訓練の実施と防災業務関係者への研修の3点です。

②地域防災計画等の充実に向けた取組では、策定への支援体制を整え地域が抱える課題とともに解決し、国が前面に立って自治体を支援していきます。更に、「原子力発電施設等緊急時安全対策交付金」で住民避難をより円滑に行うための取組に対して補助金を交付する制度もあります。